

PICK UP!!

お 職員の推し本



うろおぼえ一家のおでかけ 出口かずみ / 理論社

うろおぼえ一家はいつでもみんなうろおぼえ。なんで早起したのかをやっと思い出し、新しいスーパーに買い物に行ったはいいものの、途中で列を間違えて、気付いたときにはなぜか船の中。でも、そもそもなんでお出かけしたのかうろおぼえだから「りょこうに来たんだったきがする」なんて言いながら船旅を楽しむことになるのですが…？とにかく「いやいや、そうはならんでしょ」「うろ覚えとかいうレベルじゃない！」とツッコミを入れたいくなる展開の数々。でも何が起きてもうろおぼえ一家はひょうひょうとしています。味のあるゆるい絵柄もあいまった、なんともいえない脱力系絵本です。

不完全主義

オリバー・バークマン / かんき出版

日々の生活の中で、「もっと効率的に」、「もっと頑張らなければ」と自分を追い詰めていませんか？こちらの著書では、本当に大切なのは「不完全さを受け入れて自由に生きること」と説いています。どちらかと言えば「完璧主義」な私ですが、この本を読んで心がスーッと軽くなりました。人生は長いようであっという間に時間が過ぎてしまいます。限りある人生を上手に過ごす方法やヒントが書かれていますので、こちらの本を読んで、充実した毎日を過ごして頂けると幸いです。



たびたび

さくら ももこ / 新潮社



著者が編集長を務めた雑誌「富士山」から抜粋した旅エッセイ。ミッフィーちゃんの作者・ブルーナさんに会いに行ったユトレヒト、大好きなバリ島、夏の富良野などなど。どこに行っても好奇心旺盛！独自の視点で楽しみ、気負わない正直な心の声がおもしろすぎます。20年以上前から著者のエッセイを読み続けていますが、時を経た今、もっと“さくらももこ”さんのことが好きになりました。旅をした時期は、2000年前後のようで、当時の空気感が懐かしく思い出せます。このエッセイを機に、過去のエッセイも読み返しています。一緒に「ももこワールド」にハマる方、募集中です♪

